

玉江校区社会福祉協議会だより

# 玉江のきずな

## がんばっています

会長 峯元 正征

梅雨の季節が終わり、酷暑の夏をむかえようとしております。玉江校区の皆さんにおかれましては、ますますご清祥にてお過ごしのこととお喜び申し上げます。

新型コロナウィルス感染拡大による影響で、各種イベントの計画等が、のきなみに延期または、中止に追い込まれる状況の中、かねてより玉江校区社会福祉協議会の運営活動に対して、格別のご理解とご支援をたまわりまことにありがとうございます。



(意見交換をする福祉委員たち)

校区社協も新しい体制のもと、2年目に入り校区コミュニティ協議会、下伊敷・小野の各町内会長、民生委員、地域福祉委員のご協力のもと高齢者の見守り活動、地域ボランティア活動、子ども子育てサロン等の取り組みを行い、地域の福祉活動に邁進する所存でいます。

なお、介護講習会、認知症予防講座、子育て中の保護者の悩みや不安解消の支援活動を予定しています。たくさんの方々の参加をお待ちしています。

皆さま方のご協力・ご支援のほど、よろしくお願い致します。

〒890-0005

鹿児島市下伊敷1-35-1

玉江校区社会福祉協議会

TEL 813-7125

FAX 813-7126

## 校区社会福祉協議会のめざすもの!!

玉江校区社会福祉協議会は、去る4月の総会において2019年度決算、令和2年度の活動計画など6議案を審議し、いずれも原案のとおり議決いたしました。これを見て先般、福祉委員会で本年度の具体的な活動計画などを検討いたしました。

玉江校区社協は、地域内の福祉課題の把握と、住民主体の地域福祉活動の推進を目指して、本年度は主に以下の活動を行なう計画です。

- (1) 介護講習会の開催
- (2) 認知症に関する講習会の開催
- (3) ふれあい子育てサロン事業の支援
- (4) 各種研修会、意見交換会への積極的参加
- (5) ボランティア活動への積極的参加
- (6) 先進地視察研修
- (7) 広報誌の発行

「玉江校区社会福祉協議会だより」

このほか、高齢者見守り隊の活動が提案されました。これは、一人暮らし、引きこもりなどの高齢者に防犯グッズを配布する中で、安否の確認をするとともに、社会参加を呼びかけようとするものでありますが、対象者の把握、配布の範囲など課題も多いことから、さらに検討することいたしました

